

# 放課後等デイサービス 夢門塾 自己評価表

記入日: 2022年2月2日
事業所名: 夢門塾ゆうゆう日吉

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	①	利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	2	3	0	机やパーティションなどで個々のスペースを工夫している。
	②	職員の配置は適切である	1	0	4	
	③	衛生面の管理が行き届いている	5	0	0	感染マニュアルを熟読し周知している。窓が開かないぶん出入口の戸を開けたり2階の窓をあけ対応している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	2	3	0	・報告・連絡・相談を意識することで伝達もれがないようにしている(連絡ノートに記入し確認をする) ・活動の後は、記録をし全職員が確認、意思統一をしている。
	⑤	保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	3	2	0	今年度、公開。
	⑥	自己評価の結果を公開している	0	2	3	
	⑦	職員の資質向上のため、研修の機会を確保している	5	0	0	
適切な支援の提供	⑧	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	5	0	0	モニタリングや評価を全職員で実施し意見を取り入れている。
	⑨	活動の計画をチームで行っている	5	0	0	} 担当者が職員に活動内容を伝え確認し決めている。また、行事計画の担当も割り振っている。
	⑩	活動の計画が固定化しないよう工夫している	5	0	0	
	⑪	平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	5	0	0	
	⑫	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5	0	0	初めての活動は職員が手順の説明をし、その後は自信につなげられるよう児童が見本を見せている。
	⑬	支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5	0	0	朝礼・昼礼をしている。日直を決めることで報告・連絡・相談ができる環境づくりをしている。
	⑭	日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	0	0	
	⑮	定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5	0	0	
⑯	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っている	2	3	0		

関係機関、保護者様との連携	⑰	学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	4	1	0	
	⑱	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所等との情報共有と相互理解に努めている	1	3	1	相談員からの発信から関係機関を交えての担当者会を実施している。
	⑲	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している	0	3	2	今年、高校を卒業する児童が2名(就労B型)相談員、就労先との情報級友をしていきたい。
	⑳	児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	3	2	0	
	㉑	日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	5	0	0	
保護者様への説明責任等	㉒	運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	3	2	0	
	㉓	保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	3	2	0	電話対応、訪問等している。また学校同行もしている。
	㉔	保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	0	1	4	
	㉕	子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	3	2	0	
	㉖	定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	4	1	0	
	㉗	個人情報に十分注意している	5	0	0	
	㉘	障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	5	0	0	保護者様に合った言葉がけや噛みくだいた分かりやすい伝え方をできるだけするようにしている。
	㉙	地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている	0	2	3	
	非常時などの対応	⑳	緊急対応、防犯、感染症マニュアルを策定し、周知している	5	0	0
㉑		非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	0	3	2	2月、実施予定。
㉒		虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	2	2	1	状況に応じて虐待になりうることを伝えている。今後、研修をしていきたい。また職員の精神面のフォローも必要だと感じている。チェックシートを活用していく。
㉓		いかなる場合も身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	0	4	1	契約時、説明をしている。
㉔		保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	2	1	2	与薬表はないが通所一覧やケースに記録し保護者に引き継ぐ。薬は職員が預かる。
㉕		ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5	0	0	